

COMPANY PROFILE



大豊産業株式会社 | 豊熱鋼業株式会社



会社概要

大豊産業株式会社

設立 昭和41年6月
本社所在地 愛知県豊田市堤町寺池上13-3
資本金 2,700万円
従業員数 50名
代表者 代表取締役 大河雄一郎
事業拠点 **堤工場**

[所在地] 愛知県豊田市堤町寺池上15-6
[土地面積] 8,500㎡ [建物面積] 2,950㎡
[主要設備] 100型スクラップベーリングプレス3基/グラップル付バックフォア1台
リフマゲ付バックフォア1台/天井クレーン4基/60tトラックスケール1台
フォークリフト10台/ショベルローダー4台/トラック27台

刈谷工場

[所在地] 愛知県刈谷市一色町3-2-8
[土地面積] 11,800㎡ [建物面積] 4,200㎡
[主要設備] グラップル付バックフォア1台/天井クレーン7基/50tトラックスケール1台
フォークリフト3台/ホイールローダー1台

許可登録 産業廃棄物収集運搬業・処分業(中間処分) 一般貨物自動車運送事業 使用済金属類営業
登録 廃棄物再生事業者 第一種フロン類充填回収業者 倉庫業 ISO14001認証(本社・刈谷工場)
関連会社 日本プレス工業株式会社/豊熱鋼業株式会社/愛豊商事株式会社/株式会社カワタ金属
名豊重車輜株式会社/愛豊技研工業株式会社
主要取引先 トヨタ自動車株式会社/株式会社デンソー/豊田通商株式会社
豊通マテリアル株式会社/豊田メタル株式会社/愛知製鋼株式会社/豊通物流株式会社
株式会社半田キャスティング/豊通リサイクル株式会社

豊熱鋼業株式会社

設立 昭和56年11月
本社所在地 愛知県刈谷市一色町3-2-8
資本金 1,000万円
代表者 代表取締役 大河雄一郎
主要取引先 トヨタ自動車株式会社/豊田通商株式会社/豊通マテリアル株式会社/株式会社プロテリアル
株式会社不二越/愛知製鋼株式会社/住友電工ツールネット株式会社

沿革

昭和20年 故大河啓俊、カワタ商店を創業 鋼材・機械工具の販売を営む
昭和26年 日本プレス工業合資会社設立 鋼塊品皮削・疵取り加工ならびに鉄鋼原料の販売を開始
昭和41年 大豊産業株式会社設立 鉄鋼原料の販売を専業とし、鋼鑄加工部門は関連会社に吸収合併
昭和43年 電気鋁生産部門を新設
昭和44年 鑄造部門を新設 バルブ等鑄物製品の鑄造を開始
大河年雄、代表取締役社長に就任
昭和47年 ダクタイル製品の鑄造を開始
昭和54年 堤工場を新設 スクラップベーリングプレス機を設置 鋼ダライ・新断プレスの加工を開始
昭和56年 堤工場に500tギロチンシャーリングを設置 ギロチン加工作業を開始
豊熱鋼業株式会社設立
昭和57年 刈谷工場に非鉄金属部門を新設 熱分解装置を設置 分解処理加工と解体作業を開始
昭和60年 刈谷工場に小型ベーリングプレス機を設置
平成2年 堤工場増設 スクラップベーリングプレス機を設置
平成3年 本社工場に社宅を新設
平成7年 木曾保養所を新設
平成13年 刈谷工場に物流倉庫を新設
平成18年 堤工場に第3工場を新設 スクラップベーリングプレス機を設置
平成21年 堤工場に事務社屋を新設
大河雄一郎、代表取締役社長に就任
平成30年 堤工場の第3工場を増築 スクラップベーリングプレス機を更新
令和2年 豊田市堤町寺池上13-3に本社移転
大河雄一郎、豊熱鋼業株式会社 代表取締役社長に就任

大豊産業株式会社

科学技術が高度に発達した現在、私たちは金属やプラスチックなど様々な素材に囲まれて生活しています。中でも、鉄はとてもしサイクル性に優れた素材といわれ、リサイクルの過程で性能が大きく劣化することなく何度でも鉄として生まれ変わることができます。

素材の形を変えて再利用する

これが当社が行っているリサイクル事業のテーマであり、循環型社会を構築するにあたって重要な取り組みの一つとなっています。素材の再利用は、地球資源を節約できるだけでなく、廃棄物削減による環境負荷の軽減にもつながるのです。

1945年の創業以来、当社は自動車産業が集積する愛知県西三河地区で、鉄を中心とした金属リサイクルを手掛けてきました。お客様の工場から金属スクラップや廃却設備等を迅速に引き取り、選別・加工することで良質な鉄鋼原料へと再生しております。

経営理念

1. 誠実な企業活動を行い、社会との信頼関係を築いていく。
2. 安全で円滑な鉄鋼資源リサイクルを実践・探究し、その発展に貢献する。
3. 社員の幸せを追求し、顧客をはじめ多くの人のお役に立てる会社づくりをめざす。

事業内容

鉄スクラップのリサイクル

鉄スクラップ(新断、ドライ等)は選別、プレス等の加工をした後、鉄鋼メーカーに納めることで製品に生まれ変わり、再び自動車部品等として利用されます。当社は、自動車関連のお客様がグループ内で鉄鋼資源を循環、再生させるシステムの一端を担っています。



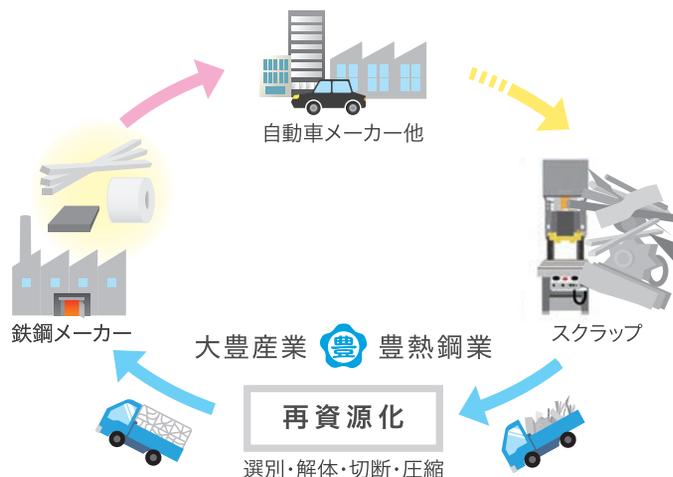
廃却設備のリサイクル

廃却設備は手作業、ガス溶断等により鉄、非鉄、樹脂等の素材ごとに徹底的に解体します。大型のものでもお客様が解体しなくて結構です。そのままの状態でご当社にお任せください。また、休日の引き取り等、お客様のご都合に合わせた日時での対応も可能です。



非鉄スクラップのリサイクル

廃却設備からは被覆線、アルミ、ステンレス等を分解します。このうち被覆線は銅を切り離す等の加工をし、高品質な非鉄原料を生産しております。なお、当社では多数のエンジン取扱実績があり、機密情報を含む部品も厳格な作業ルールに基づき処理しております。



自動車シュレッダーダスト(ASR)のリサイクル

ASRとは、使用済み自動車を破碎し、金属を回収した後に残る樹脂やガラス等の破片のことで、このうち混合樹脂等は従来、再資源化が困難とされていました。当社は平成17年から、自動車リサイクル大手の豊田メタル株式会社様に敷地、設備、人員をお貸しし、これまで培ってきた金属スクラップの処理技術を活かすことで、THチーム(トヨタ自動車株式会社様、本田技研工業株式会社様をはじめ自動車関連8社で構成)のASRリサイクル率の向上をお手伝いさせていただいております。

産業廃棄物収集運搬業

愛知県:第02300015341号 平成 6年許可取得
豊田市:第09010015341号 平成12年許可取得
三重県:第02400015341号 平成21年許可取得
岐阜県:第02100015341号 平成28年許可取得
静岡県:第02201015341号 平成28年許可取得



産業廃棄物処分業

豊田市:第09020015341号 平成 7年許可取得
事業の区分:中間処分(圧縮)
廃棄物の種類:廃プラスチック類、金属くず、
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず

一般貨物自動車運送事業

中部運輸局:中運自貨第11号 平成21年許可取得

不動産賃貸業

倉庫、駐車場、住宅等の物件を所有し、お貸ししています。



環境への取り組み

環境への負荷を減らし持続可能な社会の実現に貢献するため、刈谷工場にて平成16年にISO14001認証を取得し、平成21年には本社にて拡大認証を取得しました。また、使用電力や二酸化炭素排出量の削減を目的とし、刈谷工場および一ツ木倉庫にて太陽光発電システムを導入しております。



環境方針

大豊産業株式会社は、金属リサイクル事業・倉庫事業の運営能力に影響を与える外部及び内部の課題を認識した上、環境マネジメントシステムに関連する利害関係者の要求事項を決定する。又、自然環境保全の実現及び循環型社会への貢献を目指して、環境保全活動を積極的に推進し、SDGsへも貢献できるよう取り組みます。

I. 脱炭素社会への貢献

II. 省エネルギーの推進

III. 順守義務の推進

IV. 健康と働きがいの向上

環境方針に基づく、環境目的及び目標を設定した上、定期的に進捗状況を見直し、環境マネジメントシステムの継続的改善及び汚染の予防を図る。環境方針は当社の為に働く全ての人に周知すると共に社外の要求に応じて公開する。

豊熱鋼業株式会社

事業内容

特殊鋼スクラップのリサイクル

ダイス鋼やハイス鋼といった特殊鋼には、タングステンやモリブデン等のレアメタルが含まれており、その成分量等によって多くの鋼種があります。特殊鋼スクラップ専門の豊熱鋼業株式会社は、火花試験(スクラップの表面を削った際に出る火花の色や形で鋼種を選別する手法)という非常に効率的な技術を駆使し、特殊鋼スクラップを50以上の鋼種ごとに選別することで、レアメタルのリサイクルを推進しています。

また、大手自動車メーカーの工場から使用済みの超硬工具を全量回収し、選別・加工・出荷するまでの業務を一貫して手掛けております。



火花試験

素材を見分ける職人の目

一般的に分析計を用い時間をかけて行う鋼種の選別を、当社では経験を積んだ職人の「目」を使って行います。金属にグラインダーを当て、火花の色や形で種類を見分けていくのです。そのスピードはひとつあたり1~2秒。機器以上のスピードと確かな精度を誇ります。様々な鋼種が混合した複合材についてもプラズマ切断機により分離させ、鋼種ごとに再資源化することができます。さらに、新たに開発された鋼種への対応や選別結果の照合等のため、蛍光X線携帯型成分分析計を導入し、品質管理の徹底と火花試験の精度向上を図っています。



プラズマ切断



分析計

取扱金属

鋼種ごとに分けられた特殊鋼スクラップは、鉄鋼メーカーで様々な特殊鋼の原料となりますが、鉄スクラップとして再利用されると、含有成分であるレアメタルが無駄になってしまいます。当社では、火花試験等によって正確かつ迅速に選別を行い、貴重な資源を有効に活用することができます。鉄スクラップや異なる鋼種の特殊鋼スクラップが混ざった状態でも、選別済みの状態でも受け入れております。



ダイス鋼



ハイス鋼



超硬工具



本社



〒473-0932 愛知県豊田市堤町寺池上13-3
TEL.0565-52-2711

堤工場



〒473-0932 愛知県豊田市堤町寺池上15-6
TEL.0565-52-2712

刈谷工場

豊熱鋼業



〒448-0022 愛知県刈谷市一色町3-2-8
刈谷工場 TEL.0566-21-5248
豊熱鋼業 TEL.0566-23-6102



大豊産業株式会社
<http://www.taiho-indust.co.jp/>



豊熱鋼業株式会社
<http://www.honetsu.com/>

